

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 個別法に基づく原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産（リース資産を除く） 定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金 連盟規定に基づく期末要支給額相当額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法  
「リース取引に関する会計基準」を適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。  
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税抜き方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	25,083,130	2,843,560	0	27,926,690
会館大規模修繕積立資産	7,500,000	1,500,000	0	9,000,000
個人登録システム構築準備資産	32,600,000	0	16,300,000	16,300,000
個人登録管理システム大規模修繕積立資産	11,000,000	5,500,000	0	16,500,000
個人登録管理システム運用助成資産	4,700,000	0	4,700,000	0
こども野球継続支援準備資産	5,000,000	15,000,000	5,000,000	15,000,000
会館設備修繕工事積立資産	0	8,000,000	0	8,000,000
U12アジア選手権大会開催準備資産	0	30,000,000	0	30,000,000
預り敷金資産	3,214,420	0	0	3,214,420
小計	89,097,550	62,843,560	26,000,000	125,941,110
合計	189,097,550	62,843,560	26,000,000	225,941,110

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	—	(100,000,000)	—
小計	100,000,000	—	(100,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	27,926,690	—	—	(27,926,690)
会館大規模修繕積立資産	9,000,000	—	(9,000,000)	—
個人登録システム構築準備資産	16,300,000	—	(16,300,000)	—
個人登録管理システム大規模修繕積立資産	16,500,000	—	(16,500,000)	—
こども野球継続支援準備資産	15,000,000	—	(15,000,000)	—
会館設備修繕工事積立資産	8,000,000	—	(8,000,000)	—
U12アジア選手権大会開催準備資産	30,000,000	—	(30,000,000)	—
預り敷金資産	3,214,420	—	—	(3,214,420)
小計	125,941,110	—	(94,800,000)	(31,141,110)
合計	225,941,110	—	(194,800,000)	(31,141,110)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建築物	287,489,812	230,792,384	56,697,428
構築物	1,535,000	1,028,991	506,009
備品	47,073,179	47,073,171	8
リース資産	14,812,080	8,714,220	6,097,860
合計	350,910,071	287,608,766	63,301,305

5. 補助金等の内訳並びに交付者

補助金等の内訳並びに交付者は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	金額
助成金		
スポーツ振興くじ助成金 (R4年度指導者講習会)	(独) 日本スポーツ振興センター	1,359,000
選手強化事業交付金 (R5年度分)	(公財) 日本オリンピック委員会	642,000
スポーツ普及奨励助成事業及び安全保険普及委託費	(公財) スポーツ安全協会	400,000
少年野球振興事業助成	(公財) ミズノスポーツ振興財団	2,000,000
スポーツ指導者養成事業交付金 (R4年度分)	(公財) 日本スポーツ協会	73,000
スポーツ指導者資格別登録料	〃	154,000
公認野球指導者育成奨励金 (R3年～R4年)	(一財) 全日本野球協会	2,050,000
合計		6,678,000

## 附属明細書

1. 基本財産および特定資産

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記において記載しているとおりである。

2. 引当金の明細

引当金の当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	25,083,130	2,843,560	0	0	27,926,690